



『高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム』



4月3日(水)から開講された『高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム』では、学生に開講している講義を受講する科目の他に、本プログラム独自の講義として『特別講座A』と『特別講座B』を開講しています。



▶『特別講座A』：都市型高齢社会におけるまちづくり

『特別講座A』は「都市型高齢社会におけるまちづくり」をテーマとして、毎回異なる講師による全15回の講義を通して学んでいく通年授業です。第1回目の授業は4月24日(水)に行われ、地域交流推進室の古本泰之室長が「地域の活性化と大学での学び」と題し、履修生へ説明しました。地域づくりを行う上で必要な都市型高齢社会やグローバル社会に関する問題や、地域内でのつながりの創出について考えながら、地域化コーディネーターとして健康で活力ある生活を実現するための多様な基礎知識の習得を目指していきます。



★授業の様子★

▶『特別講座B』：地域活性化の理論と実践

『特別講座B』は「地域活性化の理論と実践」をテーマに、地域で活動する経験豊かな方々の実体験を踏まえた多様な視点を通じて、地域に関する活動の在り方や進め方を理解します。また、地域をフィールドとした実践的な演習に取り組むことで、地域活動を展開するうえで必要な基礎知識・技術を学びます。学習方法はアクティブラーニング方式を中心として、全11回の講義で組み立てられます。5月8日(水)には、第1回目として「地域活動をめぐる諸問題」について講義が行われました。本科目の担当教員である井上晶子先生・古本泰之先生・井手拓郎先生による講義やグループワークを通じて、2時間という時間の中でテーマについて学ぶ他、履修生同士の親睦を深めたり自由参加が認められる在學生と交流をしたりと、充実した学びの時を過ごすことができました。



注目！ 公開講演会「地域活性化の理論と実践」を開催します！

6月5日(水)と6月26日(水)に、杏林大学井の頭キャンパスF棟211交流プラザで、公開講演会『地域活性化の理論と実践』が実施されます。今回講演して頂く、船木上次さん(萌木の村(株)代表取締役)、小村幸司さん(NPO法人小さな村総合研究所)、青木弘道さん(NPO法人街のコンシェルジュ)の3名は、いずれも地域活性化の分野で先進的活動家として活躍されている方々です。それぞれのテーマで、実践された活動の報告を行って頂きます。講演だけでなく質疑応答も行い、皆様と一緒に『地域活性化』に対する知識や理解を深めたいと思っておりますので、ぜひ公開講演会へお越しください！



▶▶詳細はこちら!!

★第1回三鷹市・杏林大学連携協議会が実施されました

4月24日(水)、三鷹市役所において「2019年度第1回三鷹市・杏林大学連携協議会」を実施しました。

本連携協議会には、三鷹市から企画部調整担当部長、総務部危機管理担当部長、市民協働センター担当課長、健康福祉部調整担当部長、スポーツと文化部調整担当部長、企画部企画経営課長、本学から地域交流推進室長、同副室長、大学事務部長、井の頭事務部長、学生支援課長等、合計15名が出席しました。今年度は、4学部全1年生の必修授業「地域と大学」への講師派遣など、30件をこえる案件を進めていきます。

医学部、保健学部、総合政策学部、外国語学部の4学部それぞれが持つ教育・研究機能を最大限に活用し、三鷹市民の日常生活に関わる問題から、社会や経済の活性化、災害等の危機管理に至るまで幅広い課題に対応し、三鷹市の「地(知)の拠点」として発展していくことを目指します。



参加者 大募集!!

注目! 杏林大学医学部1年生と「ボッチャで交流」



杏林大学医学部1年生が地域体験学習授業の一環として、障がい者のために考案されたスポーツ『ボッチャ』を通じて、“三鷹市内在住の高齢者の方”を対象に交流会を実施します。この機会にぜひ杏林大学医学部1年生と楽しく競技をしてみませんか？

※ボッチャ経験の有無は問いません。初めての方もぜひご参加下さい！

👉 [指導を担当するのは\(保\)理学療法学科の一場友実先生です！](#)

◆【ボッチャ】とは・・・ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目であり、2020年東京パラリンピック大会では、日本のメダル獲得が期待される競技の一つです。

▼ 日時

- ① 6月14日(金) 13:00～15:30
- ② 6月21日(金) 13:00～15:30
- ③ 6月28日(金) 13:00～15:30
- ④ 7月 5日(金) 13:00～15:30
- ⑤ 7月12日(金) 13:00～15:30

▼ 申込み方法

- (1) メール kdks@ks.kyorin-u.ac.jp
- (2) 電話 0422-47-5511 杏林大学医学部医学教育学教室 小宮宛

▼ 場所

杏林大学三鷹キャンパス
体育館(松田記念館)
三鷹市新川6-20-2
※杏林大学医学部附属病院の奥になります。

» [駐車場・駐輪場はないので、公共交通期間をご利用下さい](#) <<

▼ 申込み内容

- ・氏名 ・住所 ・連絡先
(自宅電話番号 or 携帯電話、メール等)
- ・参加希望日時
※1日 or 複数日参加可能！
※定員各回先着20名

注目! 夏休み、中学生と一緒に広島で平和について学びませんか？

連携市である羽村市では、毎年夏に「ピースメッセンジャー」として市内の中学生を広島に派遣し、戦争の悲惨さや平和の尊さを学ぶ取り組みを行っています。杏林大学では、ピースメッセンジャーとして広島県へ出発する中学生を引率し、生徒たちとともに平和な社会について学び考える学生リーダーを募集します!!

»» [詳細は、地域交流課 深沢までお尋ねください!!](#) <<<



昨年度参加した杏林生



杏林大学 地域交流課 平

〒181-8612 東京都三鷹市下連雀5-4-1

TEL 0422(47)8052・FAX 0422(47)8054

E-mail area@ks.kyorin-u.ac.jp

地(知)の拠点